



とんでもない放火！

—西日本防災システム

2014 09 08

こんなニュースを発見！ 皆さん御注意ください！

アメリカのオレゴン州のお話です。

ポートランド近郊の先住民居住区で、2013年7月に花火をやぶに投げ込んで**山火事**を発生させた犯人が放火直後、フェイスブックに**私の火事、気に入ってもらえた？**と書き込んでいたことが分かったそうです。

司法当局によりますと、この23歳の容疑者は、「退屈している消防士の友人に仕事を提供するため」として、ハイウエーを走行中に車中からやぶに放火したようです。容疑者には18カ月の禁錮刑が言い渡されたそうです。

この火災は61km<sup>2</sup>(5万1000エーカー)を焼損し、鎮火に9日間を要したそうです。これらの消火費用は790万ドル(約**8億2000万円**)に達したそうです。

この容疑者には薬物乱用の問題があり、出所後6カ月間の入院治療と200時間の社会奉仕も命じられたそうです。 ですが焼失した山林が元の姿に戻るには どれだけの年数を要するのでしょうか。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

